

はじめに

NHK NEWSLINE のテキストシリーズが刊行されてから、本書で7冊目を迎えることができた。これも皆さま方のご支援によるもので心より感謝申し上げます。

地球規模の気候変動が起きている現在、日々の情報から目が離せないが、特に Z 世代 (1995 ~ 2010 年頃生まれ) やそれ以降の若い人々には不確かな将来が待っている。特に環境問題は待ったなしである。カーボンニュートラルを見据えて、いろいろな努力がなされているが、例えば、航空機の燃料として家庭で廃棄されていた食用油を従来の燃料に混ぜて使用したり、バイオ燃料の利用で CO₂ の排出量を大幅に削減したりしている。大学生や高校生など若い世代がそうした問題に積極的に取り組んでいる姿は、これからのリーダーたちとして大いに頼もしい限りである。

さらに身近な国際問題としては、輸出入制限や物価高騰などの政治的・経済的課題があるが、関税をなくして経済活動を推進しようという TPP (環太平洋経済連携協定) やグローバル・サウスとの話し合いなど枚挙にいとまがない。こうした国々の人たちと直接話すときやプレゼンの共通言語は英語である。英語での会話力をつけるのはもはや、国際交流では前提としなければいけない。

会話は音声のインプットとアウトプットの合わせ技だが、外国語は徹底的に聞いて模倣するという姿勢が常に必要である。従って伝統的な反復練習や文型練習は、語学学習者にとって必修である。目で追うだけではなく何回か反復して「音読」しておこう。音読しておけば記憶に定着しやすく、会話でもとっさの時に出てくるという利点がある。学習者にとって外国語の会話は (運動競技と同様に) スキルであり、練習によって積み上げた「記憶」が頼りなのである。

本書はリスニングを中心課題に据えたニュースの視聴覚教材である。ニュースは NHK 海外向け放送の NEWSLINE から採択し、適切な長さに編集した。この番組は現代日本の主な出来事や経済、文化、科学の最近の動向などを簡潔にまとめており好評を博している。

語学は授業中の学習だけではじゅうぶんではない。現在、ニュース映像がオンラインで視聴可能となった。自宅で納得するまで繰り返し見てほしい。その際、まず完成したスクリプト (News Story の穴埋め問題終了後) を見ながら音声と意味の対応を頭に入れ、その後は文字を見ないで聞くという作業が必要である。この繰り返しが何回かあれば、文字なしで映像音声の理解ができるという快感が味わえるようになる。

末筆ながら、本書の作成に関して金星堂編集部をはじめ関係スタッフの方々に大変お世話になった。更に出版にあたって NHK、株式会社 NHK グローバルメディアサービスの皆様にも映像提供などご協力をいただいた。ここに厚くお礼を申し上げます。

2024 年 1 月

編著者：山崎達朗 / Stella M. Yamazaki

本書の構成とねらい

本書は全部で15単元（units）からなり、各単元とも、① 日本語のイントロダクション、② Words & Phrases、③ Before You Watch、④ Watch the News、⑤ Understand the News、⑥ Listen to the News Story、⑦ Review the Key Expressions、⑧ Discussion Questions という構成になっている。このうち①と②は説明で、③～⑧が練習問題である。

① 日本語のイントロダクション

この短い日本語の説明は、ニュースの要点を把握することを目的としている。外国語のリスニングには、何がどのように飛び出してくるかわからないという緊張と不安が常に伴うので、このように限られた背景知識（background knowledge）でも、予め準備があると安心感が出るものである。

② Words & Phrases

比較的難しいか、カギになる語彙や熟語などを学習する。ここで意味的、文法的知識をつけておけば、ニュースを聞いた場合に戸惑いは少なくなる。必要に応じて簡単な例文も入れている。

③ Before You Watch

ニュース映像を見る前に、その予備知識を獲得したり話題を膨らませたりする意味で単元ごとに違った課題が用意してある。内容的には、日常会話表現の学習であったり、社会・文化に特有な語彙を英語でどう言うかといった課題であったりする。また通じにくい和製英語の表現に触れたり、語源の重要性に特化したものもある。

④ Watch the News — 1st Viewing

ここで初めてクラスで映像を見るわけだが、課題はニュース内容の大きな流れや要点の理解が主となる基本的把握である。設問が3つあり、各問とも内容に合っていればT (= True)、合っていなければF (= False) を選択し、問題文の真偽を判断する。外国語のリスニングはしぜんに耳から入ってくることがないので、集中して聞く必要がある。必要に応じて随時、視聴の回数を増やしたり、問題と関連する箇所を教師が集中的に見せたりするということが過去の経験から有効である。

⑤ Understand the News — 2nd Viewing

同じニュース映像をもう一度見るが、内容についてやや詳細な質問となっている。次の2種類の下位区分がある。ここも必要に応じ、複数回のリスニングを考慮していただきたい。

- 1 最初の視聴と比べて今度は選択肢が3つになっており、内容もより詳細にわたる設問が用意してある。各問、左端の3枚の写真は、参考にはなるが、問題を解く上でリスニングのキーとなる部分の映像とは限らないので注意してほしい。
- 2 単元によって、何種類か様々な形式の設問が用意してある。いずれもニュース内容の確認を目的としている。例えばニュースのまとめとなる「概要」や「事柄の時系列的な順序づけ」、要点となる数字の記入などである。さらに、設問によっては、ややゲーム的な要素を考慮し、アルファベットの並べ替え (unscrambling) を入れている。

⑥ Listen to the News Story

これはニュース映像に対応するスクリプトであるが、完全なものにするには「穴埋め問題」を解く必要がある。問題は合計7問で、各問題に6～8か所の空所がある。解答するには、スタジオでややゆっくり読まれた音声 CD をクラスで (各2回繰り返し) 聞きながら書き取り作業 (dictation) をする。スクリプトのそれぞれの問題には、右端におおよその日本語訳が付けてあるのでヒントになる。書き取りが完成すればニュース映像の全文が目で見確かめられるが、スクリプトは映像を見る前に読むことはせず、まず何回か視聴して上記④と⑤の設問に解答した後に、この穴埋めに挑戦してほしい。

⑦ Review the Key Expressions

ここでは、映像で出てきた単語や熟語などのうち応用性のある表現に習熟することがねらいである。そのような重要表現の意味や用法を確実にするとともに、英作文があまり負担なく身につくように単語を与える「整序問題」形式(4問)を採用した。ただし選択肢の中に錯乱肢 (distractors) を1語入れ、適度に難しくしてある。文例は当該単元の話題とは関係なく、いろいろな場面の設定になっている。

⑧ Discussion Questions

最後の問題として、クラス内での話し合いに使える話題を2つ用意してある。当該単元に関連した身近な話題が提示してあるので、短く簡単な英語で自分の考えを表現してみる、というのがねらいである。(ご指導の先生方へ：クラスによっては宿題として、話すことを次回までに考えておくというスタンスや自由英作文としてもよいと思われる。この話し合いの課題は、人数や時間などクラス設定との兼ね合いから、用途に応じて柔軟に扱うのがよいと考えられる。)

NHK NEWSLINE 7

CONTENTS

UNIT 01 **Studying in the Metaverse** 1
メタバース学習塾 [3分23秒]



UNIT 02 **Japanese Firms Switching to English Amid Engineer Shortage** 7
人材不足で英語公用語 [3分44秒]



UNIT 03 **Recycling Car Parts Into Fashion Treasure** 13
エアバッグが洋服に [3分28秒]



UNIT 04 **Japanese Family Steps Up to Support Evacuee** 19
ウクライナ避難者に寄り添う [3分29秒]



UNIT 05 **Mixing Art With Online Meetings** 25
ズームアーティスト、松岡智子 [3分46秒]











UNIT 06 **Deer Ramen** 31
山梨ジビエラーメン [3分20秒]



UNIT 07 **Making Sure the Message Is Heard** 37
英語で語り継ぐ [3分54秒]



<p>UNIT 08</p>	<p>Think Globally, Graze Locally 43 飼料高騰にライ麦 [2分56秒]</p>	
<p>UNIT 09</p>	<p>A Sea Turtle's Tale 49 ウミガメの絵本 [3分33秒]</p>	
<p>UNIT 10</p>	<p>"Robot Cafe" Showcases AI's Potential .. 55 自販機で示す AI の可能性 [3分53秒]</p>	
<p>UNIT 11</p>	<p>More Than Just a Cafe 61 故郷に足湯カフェ [3分17秒]</p>	
<p>UNIT 12</p>	<p>Heeding the Words of Younger People for a Better Future 67 若きリーダーと脱炭素 [3分28秒]</p>	
<p>UNIT 13</p>	<p>Wood Would Do 73 経木（きょうぎ）の文化を守る [3分18秒]</p>	
<p>UNIT 14</p>	<p>Bon Appétit! Ekiben 79 駅弁文化を海外へ [3分08秒]</p>	
<p>UNIT 15</p>	<p>A New, Improved Tree 85 エリート秋田杉 [3分02秒]</p>	

UNIT 01

Studying in the Metaverse

メタバース学習塾

メタバースはインターネット上の仮想空間自体や、そこで行うコミュニケーションのサービス・プロダクト全般を指すが、その空間では分身のアバターを自由に操作することができる。この予備校では、VRゴーグルなどの特別な機器ではなく、パソコンのみを使用して授業を受けたり人と交流したりでき、今後の教育に大きな影響をもたらすと期待されている。

放送日 2022/9/29

Words & Phrases

CD 02

以下の単語や熟語の音声を聞きながら発音に注意し、意味を確認しましょう。

- metaverse** メタバース
- cram school** 予備校、進学塾
- avatar** アバター
- to represent** ~を表す、の代わりになる
- to socialize** 交流する、おしゃべりする

例文 Tsuyoshi seems to spend all his time *socializing*.

剛は自分の時間すべてを人との付き合いに使っているようだ。

- technical** 機械の
- specifications** スペック 〈製品やサービスの仕様や性能を表す〉

例文 The *specifications* [specs] show that this computer is not capable of using the latest game software.

このコンピューターのスペックでは、その最新ゲームソフトは動かない。

- frozen** フリーズした、(画像が) 静止した

Before You Watch

以下は、英語の授業で使う表現です。下の枠内から適切な単語を選び、空所に入れます。

- Let me take (). 出席をとります。
- Teacher:* Tim Conway? ティム・コンウェイ君(はいですか)。
Tim: (). はい(ここにいます)。
- Please () to page 32 in your textbooks. 教科書32ページを開いてください。
- Could you () that again? もう一度言ってください。
- Are you () me? 私の説明がわかりますか。
- Any ()? 誰かやってくれますか。
- () up to the () and write your answer on the board. 前を出て黒板に答えを書いてください。
- () your hand if you have any questions. 質問があれば手を上げてください。
- Please read this sentence (). この文を音読してください。
- () after me. 私の後に続いて読んでください。
- Please work with the person () to you. 隣の人と一緒にやってください。
- Let me give you this week's (). 今週の課題を出します。
- It's () next Monday. 締め切りは来週の月曜日です。
- We don't have () time (). 残り時間がありません。
- That's () for today. 今日はこれで終わりです。

all aloud assignment attendance come due front here
left much next raise repeat say turn volunteers with

1st Viewing >> Watch the News

ニュースを見て、内容と合っているものはT、違っているものはFを選びましょう。

- The popularity of online learning has little to do with the pandemic. T · F
- The principal of this school realized that students became more active in virtual classes. T · F
- The cram school hosted an event to promote the school. T · F

1 ニュースをもう一度見て、各問の空所に入る適切な選択肢を a ~ c から選びましょう。



1. Students make a line in front of the _____.

- a. socializing area
- b. gym entrance
- c. question room



2. During the school event, there were _____.

- a. too many people
- b. network-related problems
- c. some complicated questions



3. _____ of the people who attended the event couldn't enter cyberspace.

- a. One third
- b. One half
- c. Two thirds

2 右の文字列を並べ替えて単語を作り、各文の空所に入れて意味がとおるようにしましょう。語頭の文字（群）が与えてあるものもあります。

1. These students participate from home in virtual classes as (_____) 《複数形》.
[traaavs]
2. There is a virtual space where students can (so _____) with each other.
[clazeii]
3. The principal sees a (po _____) change in the students' attitudes. [tisvei]
4. The screen (f _____) when there was a technical problem in the virtual lesson.
[zero]

Review the Key Expressions

各問、選択肢から適切な単語を選び、英文を完成させましょう。なお、余分な単語が1語ずつあります。

1. 梅雨の時期のあいだ、めったにない今日のような良い天候を利用して外出すべきだ。

() the () (), we should ()
() of rare, sunny days () today for ().

season rainy outings advantage like take during meanwhile

2. 仕事で集中力を維持するために、従業員たちは定期的に休憩をとるべきだ。

To () () on the (), () should
() regular ().

breaks maintain employees job take concentration employers

3. 多くの人は、新しいゲーム機を買うのに、何時間も列を作って待つのを気にしないようだ。

Many people () () to () () up
and () for () to () new game machines.

waiting feel buy mind hours lining don't seem

4. グレタ・トゥーンベリは、いつも環境保護に関するスピーチで関心を引く。

Greta Thunberg () () () with her
() on () the ().

attention environment speeches always attracts global protecting

Discussion Questions

1. If you were studying for college entrance exams, would you prefer to take regular classes or metaverse classes? Why?
2. Name one thing that has greatly improved your life since junior high school. Explain.